

# ブレッドボードの使い方

2019/10/07 版

ブレッドボードは、電気電子回路の試作時に用いられる。ブレッドボードの穴は裏側に配線が施されており、部品の端子をその穴などに差し込むことで回路を作成することができる。すべての穴同士が繋がっているわけではなく、図 1 の黒、赤、青および緑の線で示されているように繋がっている。黒や赤のラインは、電源やグラウンドラインとして

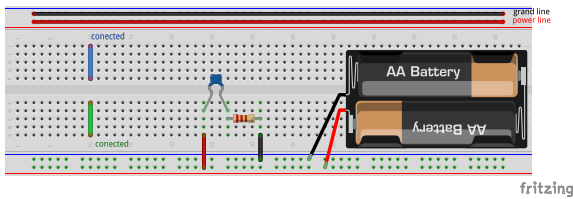


図 1: ブレッドボード

よく用いられる。例えば、図 1 の右下のように配線すると、抵抗とコンデンサと電源が直列接続された回路となる。

IC チップを使った回路を作成する場合の例を図 2 に示している。IC の端子同士が繋がらないように、溝の両側に

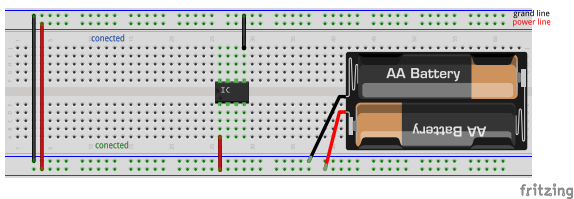


図 2: IC を使った回路の組み方の例

IC の端子を差し込んで回路を構成する。また、電源から直接 IC へ配線するのではなく、図 2 のように電源供給ラインを作ると、比較的すっきりとした回路が作成できる。